



梅沢政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター



森岩航
リポーター

小正月の夜に響く合言葉

湊地区で小正月行事「ホロロン」 1月15日



家々を回り、お菓子をもらう子どもたち

湊地区で伝統の小正月行事「ホロロン」が行われ、子どもたちが地域の家々を回りました。地域内ではあちらこちらから「ホロロン、ホロロン」という子どもたちの元気な声が聞こえ、沿道には袋いっぱいにお菓子をもらった子どもたちの笑顔があふれました。(森岩)

職場体験の重要さを再認識

職場体験向上セミナー 1月17日



基調講演を行う
ジョブカフェ関の
金野馨センター長

学生らの職場体験を推進するためのセミナーが市内催事場で開催。事業者や教育関係者ら53人が参加し意見を交換しました。事例発表の中で久慈中学校の佐々木秀毅副校長は「市内中学校全校での職場体験一斉実施を実現したいです」と職場体験の重要さを語りました。



まつのわだい

通院に役立つメモ様式を制作

医療と介護のデザインプロジェクト 1月16日



1/当日の話し合いの成果をまとめた模造紙をもって記念撮影
2/グループで活発な話し合いがされました
3/デザイン案を発表する久慈高校の生徒



平成29年12月18日から活動している「医療と介護のデザインプロジェクト」。市内の高校生を含む市民ら約30人が参加しています。地域の医療と介護連携の推進を目的に活動しているもので、将来、自分に医療や介護が必要になった場合に備え、今できることをグループで考えています。

本年度の目標は、いつからどんな症状があるか、アレルギーの有無など通院のときに役立つメモの様式制作と配付。目標に向け、各医院の間診票を集めたり、意見を出し合いデザインを考えています。

プロジェクトの成果は2月9日の午後6時から久慈グランドホテルで開催される「医療と介護を市民と共に考えるシンポジウム」で発表されます。

しらせと南極を楽しく学ぶ

小久慈小児童「放課後子ども教室」 12月26日

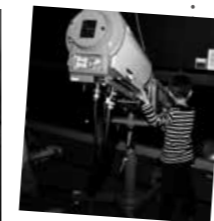


参加記念の帽子をかぶって参加者みんなで敬礼!

小久慈市民センターで行われた自衛隊広報官の「砕氷艦しらせと南極のお話」に小久慈小の児童ら54人が参加。南極観測をなぜ行うのか、南極の自然や生物、砕氷艦しらせについて映像を使って説明。参加者は南極の氷や石に触れるなどして楽しく学んでいました。(大久保)

裏方の作業に興味津々

アンバーホールバックヤードツアー 1月13日



照明を操作する機械に夢中(左)ライトの操作に挑戦

アンバーホールバックヤードツアーが開催され約20人が参加。参加者は普段見ることのできない音響や照明を操作する部屋、ステージ転換の様子を見学しました。参加児童は「スポットライトを動かすのが楽しかった。また来てみたいです」と裏方の作業に興味津々でした。

高校生が小中学生の先生に

学びのサポート学習塾 1月4日～10日



中学生に問題を分かりやすく教える高校生

小中学生の学習を高校生がサポートする教室を市役所と山形市民センターで開催し、市内の小中学生135人が参加。参加者の繁名珠穂さん(久慈小・4年)は「近くの人と話し合ったり、高校生が間違ったところを教えてくださいました。また参加したいです」と学習を深めた様子でした。

「久慈FC」念願の初優勝

あまちゃんカップフットサル大会 12月23・24日



鋭いシュートを放つ優勝した久慈FCの選手

市民体育館で第4回久慈ロータリークラブあまちゃんカップフットサル大会が開催。県内から16チーム205人が参加し、2日間にわたり熱戦を繰り広げました。久慈FCは予選リーグ決勝トーナメントを勝ち進み、滝沢JFCドリームスとの決勝戦を7対1で勝利し、初優勝に輝きました。

歌ができたぞ♪

夏井シニア軍団にテーマソング完成 1月16日

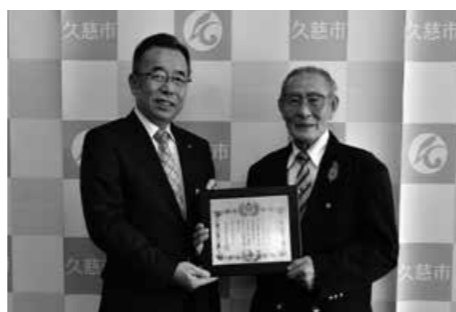


ステージ衣装で新作の「愛して夏井シニア軍団」を披露する中塚淳一氏

夏井を拠点に活動するシンガーソングライターの中塚淳一氏が「愛して夏井シニア軍団」という歌を制作。各地のイベントに出演している「夏井町シニア軍団」に感銘をうけ、作品を完成させたもので、地域住民との交流を目的に集まるメンバーにもますますはずみがついたようです。(梅沢)

長年の業務功労に表彰

日本赤十字社金色有功章伝達式 11月21日



盾を掲げ遠藤市長と記念撮影する日向さん(右)

日本赤十字社は20年以上協賛委員として活動資金に尽力していただいた日向清治さんに「日本赤十字社金色有功章」を伝達。日向さんは受賞にあたり「区長活動と合わせて、長年募金活動をしてきました。皆さんの協力のおかげです」と感謝の言葉を述べました。

たたら製鉄がつないだ文化交流

琥珀の邦・ジオネット訪問団報告会 12月27日



現地の写真を見せながら説明する訪問団のメンバーら

平成29年11月23日から26日にかけて島根県、奈良県を訪問した「琥珀の邦・ジオネット訪問団」が市内ホテルで報告会を開催。関係者ら約20名が参加しました。梶田民夫訪問団団長は「たたら製鉄がつないだ文化交流。今後も連携し、ジオの普及に役立てていきたい」と決意をあらたにしました。

地域の園児と生徒が交流

三崎中学校が保育園訪問 12月25日



園児にバレーボールのレシーブを教える三崎中の生徒

平成29年12月25日から27日にかけて、三崎中学校の生徒が久喜保育園と小袖保育園を訪問。25日には野球部とバレー部の生徒が園児に球技の動きを教えたほか、折り紙と一緒に遊びました。園児は中学生のお兄さんやお姉さんに大はしゃぎ。園内は笑い声であふれました。